

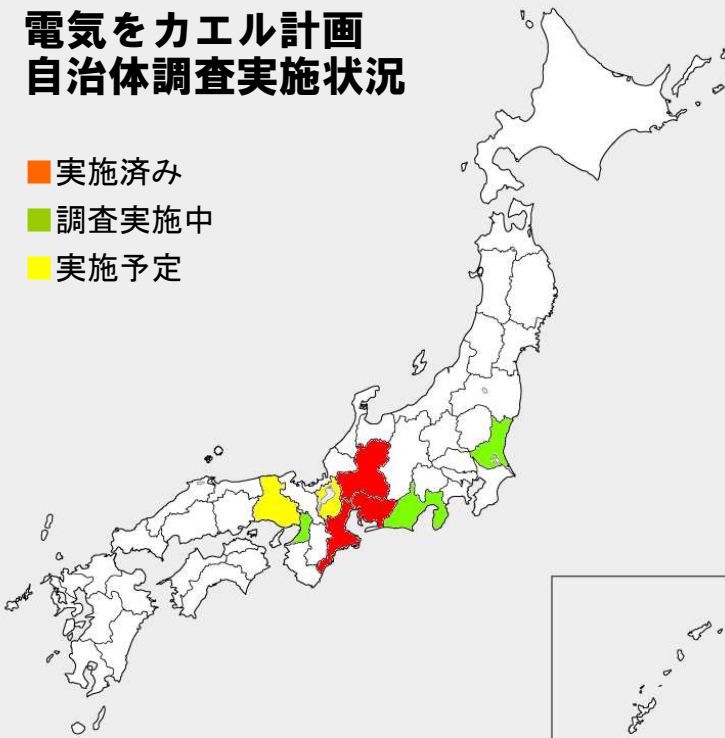
トクする節電を自治体・産業界に広げます

# 電気をカエル計画

岐阜から始まって、現在は1都1府6県。  
3人で県内の全自治体調査が可能です。

## 電気をカエル計画 自治体調査実施状況

- 実施済み
- 調査実施中
- 実施予定



## 活動の流れ

### ①説明会の開催

メンバーが少なくても、説明会でメンバーを集めよう。1人からでもスタートできます。

### ②自治体調査の実施

調査票は雛形があります。メールと電話で実施。ほとんどコストも0。集計も手伝います。

### ③議員・職員向けセミナーの開催

名古屋で開催したら、70名も参加！  
関心の高いテーマなので、出席率も高い！

### ④議員への議会質問の働きかけ

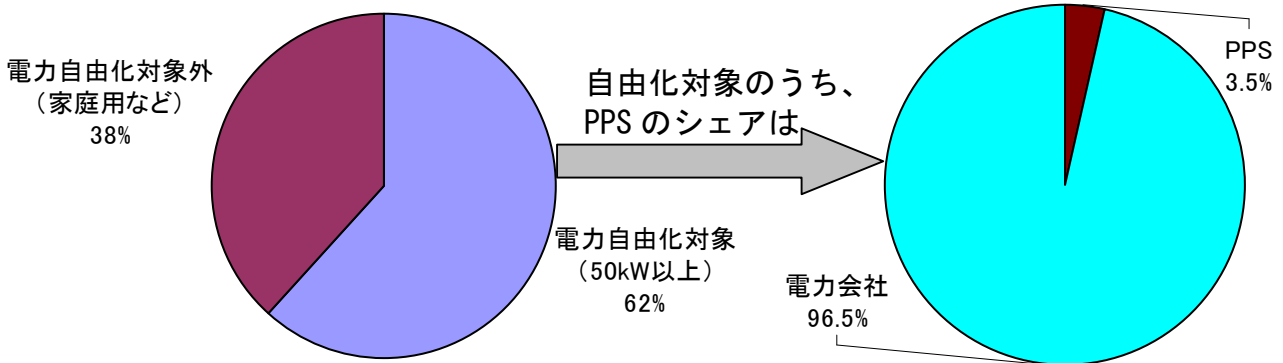
知り合い・セミナーに来てくれた議員の力を借りて、リアルに社会を変えよう。

少しずつでも、リアルに社会を変える  
「省電力社会づくり」を  
あなたの街でも進めていきませんか。

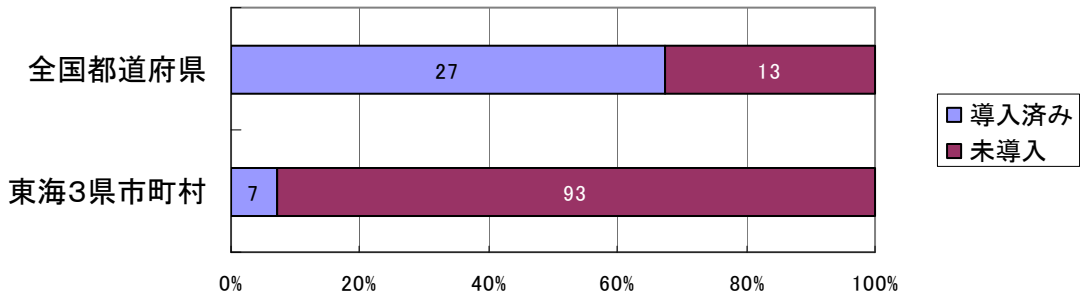


**現在は供給力が頭打ち。  
でも、新しい電力会社に期待したい。  
特定規模電力会社（PPS）**

2000年から電力自由化がスタート。電力の6割が対象になったが、そのうちのシェアはたったの3.5%



**都道府県はやっている。人口2万人の町でも年間100万円の経費削減！  
だから、市町村への導入をもっともっと進めよう。**



**おおっいいじゃん！ でも・・・。**



**残念ながら、2012年9月まで、ほぼ新たな供給は無理だろう、とのこと。**

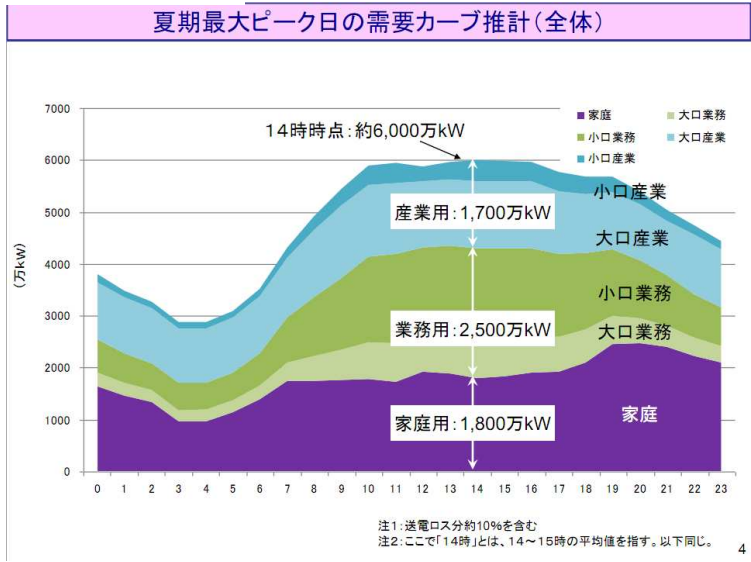
理由は PPS の供給能力の頭打ちと、供給能力を拡大する意思と能力の欠如。  
日本の電力設備は原発を全部止めても大丈夫なくらい、だいぶ余剰があった。  
それに加えて、産業の空洞化、人口減少など、電力需要が大幅に伸びていく余地は少ない。PPS が使う主な燃料である LNG も、購買力は電力会社のほうが強い。  
まともに設備投資して、電力会社に挑むにはハードルが高い、という背景がある。



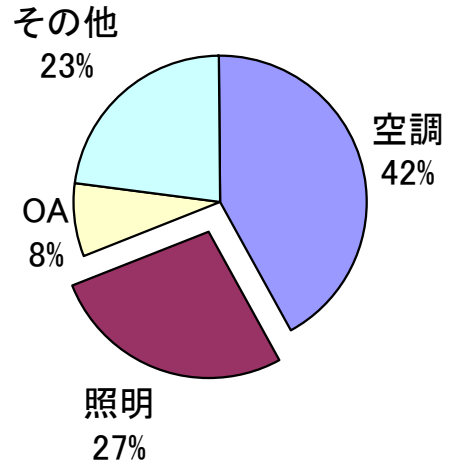
# 電気代は 1/2 !!

## なんと切替コストが1年で回収可能

### LEDではなく、FHF 蛍光灯へ切替を



このうち、業務用の電力使用構成は



**業務用の照明の電気使用量を抑えれば、効果絶大！**



そこで、古い蛍光灯を新しい FHF 蛍光灯へ



※ NEC、大和ハウス、東芝などが製造・販売中。

奈良県大和郡山市市庁舎で切替、1年間で500万円の電気代削減。  
切替にかかったコストは600万。1年と少しで元が取れた！  
実はLEDより省エネ効果が高く、  
価格もLEDの約40%と激安。

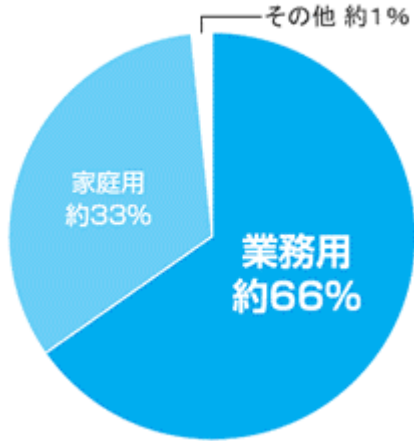


**トクする蛍光灯への更新を、自治体・産業界に働きかけよう**



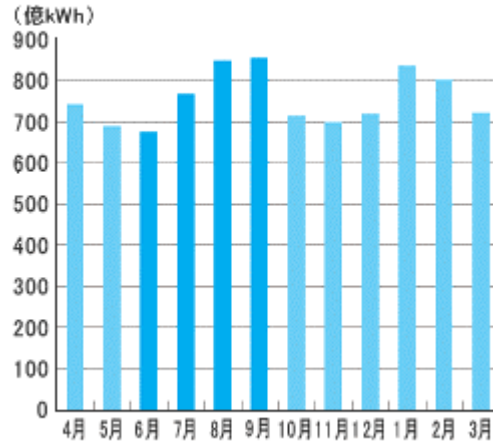
**電気代は 1/10！！**  
**ガス会社ががんばれ！**  
**ガスヒートポンプエアコンに切替を**

■ 電力消費量の割合



(出展: 電気事業便覧 2009年)

■ 月別電力消費量

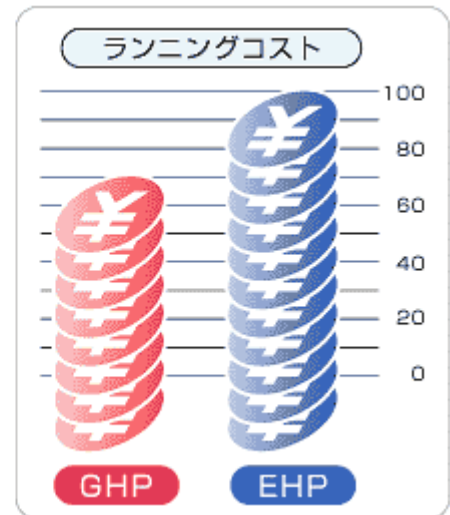
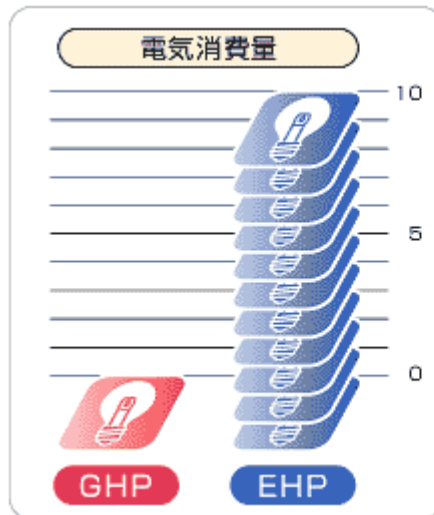


(電気事業連合会調べ 2010年度)

**業務用の季節変動分 = エアコンの電気使用量を抑えれば、効果絶大！**



**そこで、ガスを使って冷暖房するガスヒートポンプエアコン (GHP)**



**イニシャルコストがやや高いものの、100馬力クラスは8年程度で元が取れる。  
 二酸化炭素の排出量も電気式と比較して30%オフ！**



**トクする GHP への更新を、自治体・産業界に働きかけよう**